

標題

1974年 SOLAS(1983年改正)現存船に搭載される進水装置のウインチブレーキ動的試験の取り扱いについて

# ClassNK

## テクニカル インフォメーション

No. TEC-0523  
発行日 2003年5月15日

各位

1974年 SOLAS(改正)第III章20規則11.1.3項は、進水装置に対して少なくとも5年に1回、ウインチブレーキの動的試験を行うよう定めています。

この件に関しては、1996年 SOLAS 改正当時の IACS の動向も考慮し、1986年7月1日以前に建造された船舶(以下、83SOLAS 現存船という。)に搭載されている進水装置に対しては条約に定める条件で動的試験を行うことの安全性が確認されない限り、また船籍国政府から特別な指示のない限り、本動的試験を2003年6月30日まで猶予することとして取り扱っています。今般関係各国に対し、同試験に対する意向を確認した上で、本試験の取り扱いを以下の通り取りまとめましたのでお知らせ致します。

2003年6月30日までにウインチブレーキの動的試験を行うことが著しく困難である場合、2003年7月1日以降の最初のSE検査(更新 / 定期)、あるいは2004年6月30日を越えない Dry Docking にて行うことが出来る。

なお、キプロス、ギリシャ及びマルタ籍船舶に関しては、既に ClassNK テクニカル・インフォメーションにてお知らせしていますので、弊社ホームページ([www.classnk.or.jp](http://www.classnk.or.jp))をご参照願います。ご参考までにその要旨を以下に示します。

1. キプロス及びギリシャ籍船舶 (No. TEC-0447、No. TEC-0522)  
83SOLAS 現存船においては、ウインチブレーキに関する本要件を適用しない。
2. マルタ籍船舶 (No. TEC-0372)
  - (1) 速度制御装置が装着されているウインチを装備している場合、最初の動的試験は1998年7月1日以降初めてのSE検査時に行う。この時点で同試験を行うことが出来ない場合、6ヶ月以内に行うことを条件として、有効期間が6ヶ月のSE短期証書を発行する。
  - (2) 同装置が装着されていないウインチを装備している場合、同試験は免除される。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)  
本部 管理センター検査技術部  
住所: 東京都千代田区紀尾井町4-7(郵便番号 102-8567)  
Tel.: 03-5226-2027 / 2028  
Fax: 03-5226-2029  
E-mail: [svd@classnk.or.jp](mailto:svd@classnk.or.jp)

#### NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: [www.classnk.or.jp](http://www.classnk.or.jp))においてご覧いただけます。